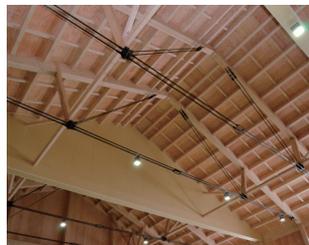


ソーシャルデザイン部門 | 店舗・商業施設

入賞 40

株式会社オロチ第2工場／鳥取県
株式会社オロチ(鳥取)

概要

地元地域の間伐材などで製造できるオロチLVL。大型施設を持たない地域のプレカット工場、工務店であっても一般流通材を使用し無柱大空間建築物を建築できるHSトラス構法。この2つを用いることによって地域の森林の保全・活用と地域経済の活性化、地域業者との連携を積極的に行い、株式会社オロチ第2工場を建築した。

【連絡先】株式会社オロチ 【概要サイト】<http://www.orochoi-lvl.com/>

評価ポイント とかく鉄骨構造になりがちな木材事業者の工場を、地域業者と木材を使って建設した良質な取組。地域の間伐材利用に構造体としても利用できるLVLの需要は今後広がっていくと予想され、そのモデルケースとしての意義は大きい。

ハートフルデザイン部門 | 戸建・注文住宅

入賞 37

【木・立・ち】／鹿児島県
ヤマサハウス株式会社(鹿児島)

概要

木は調湿機能を持つ。伝統的格子の連続美を継承し小径木を利用した格子で室内環境の改善を図った。木々達の立体的増加による調湿・芳香効果、立体的連続性から視覚に与える空間の繋がり・導き、外部空間庭園の木々達(植栽・格子)と連続させる事により五感で感じる快適で健康な美しい空間、を住まいの中の『木・立・ち』として提案。

【連絡先・概要サイト】ヤマサハウス(株) <http://yamasahouse.co.jp/>

評価ポイント 間伐材の小径木を巧みに使い、格子の連続美をモチーフにし、意匠的に印象深い空間になった。木の持つ調湿性、芳香性、木視率など科学的アプローチから、健康や快適な空間づくりに挑戦している。

ソーシャルデザイン部門 | 店舗・商業施設

入賞 41

ゆめの樹／兵庫県

株式会社吉住工務店(兵庫)、株式会社ゆめの樹 野上野(兵庫)



概要

丹波市野上野スターコンテンツ(栗・黒豆・小豆)活用拠点施設で、構造材、内外装材、家具に至るまで丹波市産の杉材を使用している。地域資源の連携と活用により集落内に経済効果を生み出し、循環型のまちづくりを目指す上で、この建築そのものが地域活性化のプロモーションのショーケースとなるよう意図している。

【連絡先】株式会社吉住工務店 <http://yoshizumi.co.jp> 【概要サイト】<http://yoshizumi.co.jp/special2/index11.php>

評価ポイント 丹波産杉による木質化に加え、左官仕上を積極採用するなど、建材、人材、食材に至るまで「衰退していく中でその存在を見直していこうとするモノ」たちで構成するという強いメッセージを感じる。地域活性化の一助となる空間である。

ハートフルデザイン部門 | リノベーション

入賞 38

ドリーム・アーツ恵比寿オフィス31F／東京都

株式会社ドリーム・アーツ(東京)、株式会社ワイズ・ワイズ(東京)



概要

恵比寿ガーデンプレイスに日本各地の魅力的な木材をふんだんに使ったオフィスが誕生した。デジタル化が進んだオフィスにこそ、良質で豊かなアナログ時間、そして自然素材を。木の香りに包まれた木質空間により、社員の創造力や協調性の向上を生むとともに、顧客との対話やリクルートの場としても活用されている。

【連絡先】株式会社ワイズ・ワイズ(東京都渋谷区神宮前5-12-7) <http://wisewise.com>
【概要サイト】株式会社ワイズ・ワイズ 納品実績ページ <http://wisewise.com/kukan/list/10-dreamarts/> 株式会社ドリーム・アーツ 採用ページ <https://recruit.dreamarts.co.jp/environment/photo/>

評価ポイント 国産材にこだわった自社製家具をふんだんに使用し、長時間滞在するオフィス空間において社員の健康や室内環境を意識した提案である。木材の香りも大切な要素と考え塗装にもこだわっている点も良い。

ソーシャルデザイン部門 | 店舗・商業施設

入賞 42

DADWAY PLAYSTUDIO(ダッドウェイプレイスタジオ)／神奈川県

酒井産業株式会社(長野)、株式会社ダッドウェイ(神奈川)



概要

「家族で遊べる・学べる」コンテンツを多数用意した子どものための屋内遊び場。0~2歳と、3歳以上のお子さま用のスペースを分けているので、小さな赤ちゃんも安心です。「子どもの遊びの環境に、上質な木の空間を」という設計コンセプトのもと、屋内遊具としては日本初の国産間伐材による制作を行った。

【連絡先・概要サイト】<http://www.dadway-playstudio.jp>

評価ポイント 子どもの遊び場に丸太遊具を設置するなど、身体を動かし、モノをつくることを通じて、木育を促す場の提供である。ショッピングセンター内のオープンな遊び場であり、子どもが夢中になる様子と相まって木の良さをアピールすることに貢献している。

ソーシャルデザイン部門 | 店舗・商業施設

入賞 39

“山とつながる”六次産業化モデル

～「キシル吉祥寺店」FSC®認証材利用プロジェクト～／東京都
株式会社キシル(静岡)

概要

FSC®認証の杉材を100%使った学習机専門店。浜松・天竜産の木を使い、都内のデザイナーが設計を担当。木を豊富に使いながらも洗練された意匠で来店客を驚かせる。家具の販売店としてはもちろん、国産材の新たな使い方やFSC®材の可能性を伝える「ランドマーク」として官公庁や企業とも連携をしていく。

【連絡先】キシル吉祥寺店(東京都武蔵野市吉祥寺北町1-11-1F) http://www.xyl.jp/html/shop_kichijoji.html 【概要サイト】http://www.xyl.jp/html/shop_kichijoji.html

評価ポイント 空間デザインが独創的で面白い。天竜杉のFSC認証材を内装材に使用し、家具店として日本で初めてFSC部分プロジェクト認証を取得している先進モデル。「六次産業化」を可視化する拠点として期待したい。